

東芝ライテック(株)今治事業所 サイトレポート情報

所在地	: 愛媛県今治市旭町5-2-1
敷地面積	: 31,593㎡(建家面積:15,647㎡、緑化率:25%)
従業員	: 338人(2016年3月現在)
主要製品	: 車載用光源、産業用光源
ISO14001認証取得日	: 1996年10月29日
最新更新年月	: 2014年10月29日 (ISO認証番号: EC99J2026)
有効期限	: 2017年10月28日



ごあいさつ

東芝ライテック(株)今治事業所は、瀬戸内海のほぼ中心部に突出した高縄半島の先端に位置する今治市で事業を展開しています。車載用光源、産業用光源などの「光」製品を世界に提供しています。事業活動における環境負荷低減活動、環境調和型製品の創出を推進し、社会に貢献しています。また、従業員による地域清掃活動、廃棄物のリサイクルなど環境保全活動に注力しています。



環境保全責任者 野口英彦 事業所長

2015年度の環境の主な取組み

1. 環境マネジメント

- (1)ISO14001環境マネジメントシステム
 - ・2014年10月認証更新、2015年9月定期サーベイランス認証継続
- (2)環境保全体制の充実
- (3)法令、条例の順守

2. 事業活動における環境への取組みの改善

- (1)地球温暖化防止
 - ・エネルギー起源CO₂総排出量生産高原単位 目標191t-CO₂/億円(前年2%削減) 実績163t-CO₂/億円(16%削減)
 - ・物流CO₂総排出量生産高原単位 鹿沼にて表示(全社一括管理)
- (2)資源有効活用
 - ・廃棄物総発生量生産高原単位 目標3.23t/億円(前年2%削減) 実績2.79t/億円(15%削減)
 - ・最終処分率 目標0.5%未満 実績0.23%
 - ・水受入量生産高原単位 目標1.97千m³/億円(前年2%削減) 実績1.62千m³/億円(19%削減)
- (3)化学物質管理
 - ・化学物質取扱量生産高原単位 目標0.11t/億円(前年1%削減) 実績0.07t/億円(36%削減)

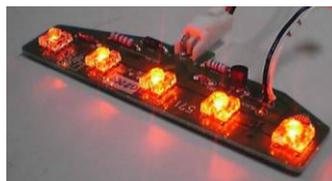
3. 環境コミュニケーション

- (1)全員参加・啓発活動の展開
 - ・環境月間、3R月間、省エネ月間による環境啓発活動
- (2)地域とのコミュニケーション
 - ・生物多様性の取組み(絶滅危惧種、希少植物の保護、育成)
 - ・構外清掃活動

今治事業所で製造する環境調和型製品の紹介



車載用水銀フリーHIDバルブ



車載用LED光源モジュール



産業用反射型LED



車載用ソケット型LED



東芝ライテック株式会社 環境方針

東芝ライテックグループは、東芝および東芝インフラシステムソリューション社グループの環境基本方針である「“かけがえのない地球環境”を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは、現存する人間の基本的責務」との認識に立ち、東芝グループ環境ビジョンのもと、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。低炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境活動により、持続可能な社会の実現に貢献します。

社会インフラ事業を担う東芝インフラシステムソリューション社グループとして、環境調和型ソリューション・製品・サービスの提供と環境配慮都市の構築に貢献します。当社の事業分野である、照明商品、照明システムに加え、IT技術を活用した、HEMSやスマート分電盤、配線器具、蓄電池などの制御システムの製品の開発、製造、販売、サービスで、持続可能なスマートコミュニティ社会実現を目指した環境経営を推進します。

1. 環境経営の推進

- (1) 環境への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置付け、経済と調和させた環境活動を推進します。
- (2) 事業活動、製品・サービスにかかわる環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、環境負荷の低減、汚染の予防、生態系の保護などに関する環境目的および目標を設定して、環境活動を推進します。
- (3) 監査の実施や活動のレビューにより環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
- (4) 環境に関する法令、当社が同意した業界などの指針および自主基準などを順守します。
- (5) 従業員の環境意識をより高め、全員で取り組みます。
- (6) グローバル企業として、東芝グループ一体となった環境活動を推進します。

2. 環境調和型製品・サービスの提供と事業活動での環境負荷低減

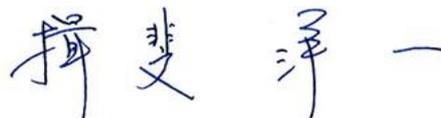
- (1) 地球資源の有限性を認識し、製品、事業プロセスの両面から有効な利用、活用を促進する、積極的な環境施策を展開します。
- (2) ライフサイクルを通して環境負荷の低減に寄与する環境調和型製品・サービスを提供します。
- (3) 気候変動の緩和・適応、持続可能な資源の利用、化学物質の管理など、設計、製造、流通、販売、廃棄などすべての事業プロセスで環境負荷低減に取り組みます。

3. 地球内企業として

- (1) 優れた環境技術や製品の開発と提供、および地域・社会との協調連帯により、環境活動を通じて社会に貢献します。
- (2) 相互理解の促進のために、積極的な情報開示とコミュニケーションを行います。

2016年6月22日

東芝ライテック株式会社
取締役社長

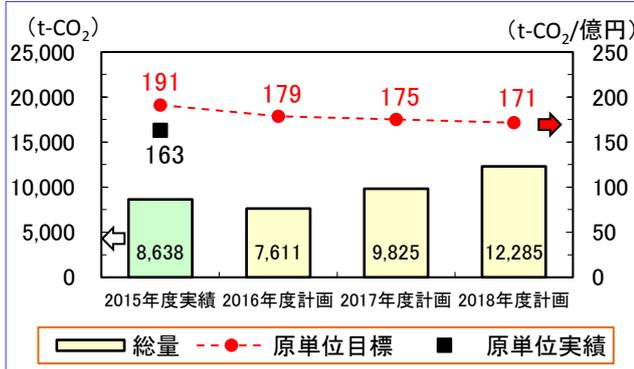


事業活動における環境への取組みの目的・目標

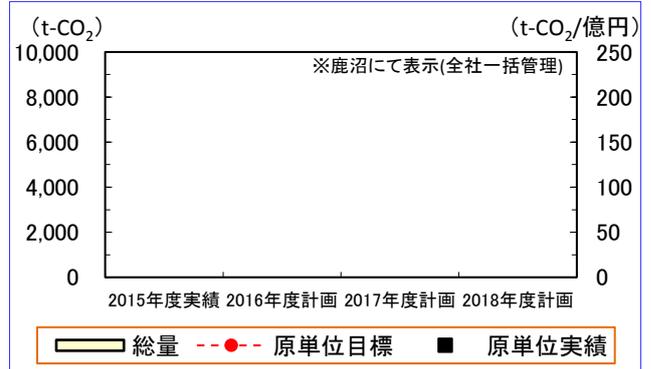
取組み項目		2016年度	2017年度	2018年度
地球温暖化防止	エネ起源CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	179	175	171
	物流CO ₂ 総排出量原単位の改善(t-CO ₂ /億円)	—	—	—
資源有効活用	廃棄物総発生量原単位の改善(t/億円)	2.61	2.58	2.55
	最終処分率の管理(%)	0.35	0.35	0.35
	水受入量原単位の改善(千m ³ /億円)	1.96	1.92	1.88
化学物質管理	化学物質取扱量原単位の改善(t/億円)	0.08	0.08	0.08

環境負荷データ

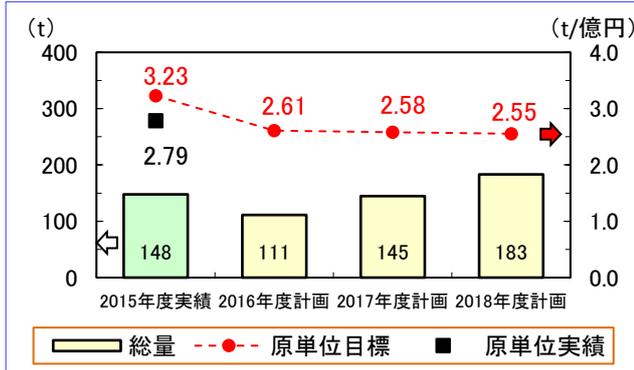
エネ起源CO₂



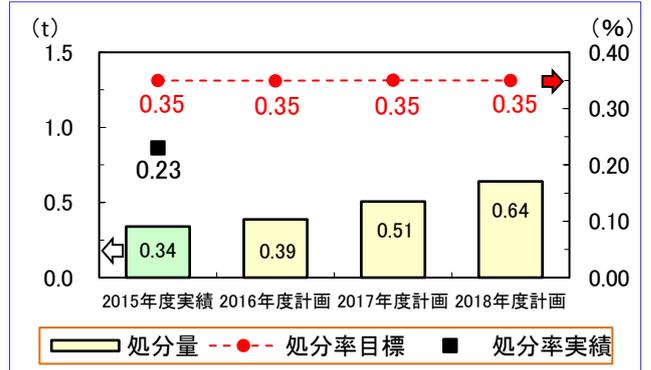
物流CO₂



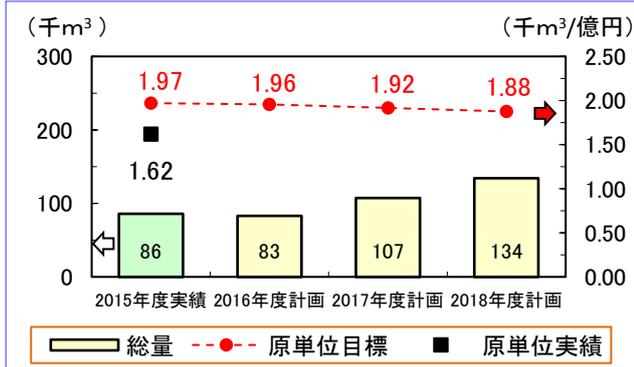
廃棄物総発生量



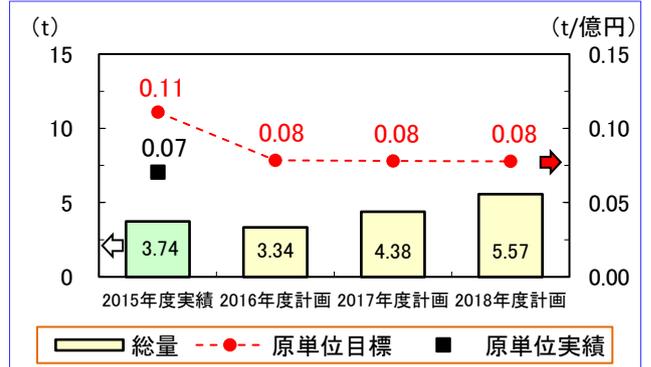
最終処分率



水受入量



化学物質取扱量



環境コミュニケーションの紹介

<四国生物多様性会議in西条への出展>

愛媛県西条市にて開催された四国生物多様性会議in西条に出展し、今治事業所における生物多様性の取り組みについて、パネル展示及び説明を行いました。

(実施概要)

- ・日時: 2015年12月5日
- ・場所: 愛媛県西条市中央公民館



パネル展示の様子

<しまなみ海道スリーデーマーチ事前清掃活動への参加>

第15回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ開催にあたり、ウォーキングコースの事前清掃活動に参加しました。今治市長、職員と共に、市営球場からどんどび交差点までの幹線道路の清掃活動を実施しました。

(実施概要)

- ・日時: 2015年9月19日
- ・場所: 今治市市営球場近郊
- ・参加人数: 2名



清掃活動の様子

<今治事業所周辺の清掃活動>

毎年、今治事業所周辺の清掃活動を実施しています。今回も事業所を出発点に、沿道の美化を行いました。今後も地域活動の一環として、継続していく予定です。

(実施概要)

- ・日時: 2015年4月15日
- ・参加人数: 50名



清掃活動の様子

生物多様性の取組み

1. 指標種の選定

指標生物	指標生物の希少性
ウンラン	愛媛県絶滅危惧ⅠA類(CR)



ウンラン

2. 今治事業所内での保護・育成活動

2015年4月、愛媛県生物多様性センターより株分けされたウンランは、2015年5月に順調に育成し、2015年8月には開花しました。



2015年4月 愛媛県生物多様性センターより株分け



発芽したウンラン



2015年5月 順調に成長



2015年5月 開花

3. 自生地への返還

2015年5月、愛媛県生物多様性センター、NPO、地元自治会と共に、自生地(県保護区)である織田ヶ浜への移植会を行いました。



2015年5月 移植会



自生地に活着したウンラン



2015年9月 開花

今後も、地方自治体、地域と連携したウンラン保護活動を推進していきます。